

## 福江中学校と福江高校の連携について

H29.2.17 田原市教育委員会

### 1 これまでの概要

平成28年2月に愛知県教育委員会高等学校教育課が策定した「県立高等学校教育推進実施計画（第1期）」の中で、福江中学校と福江高等学校の連携型中高一貫教育について、今後その実施を検討していくことが示されました。

それを受けて同年7月に、該当する両校と愛知県教育委員会、田原市教育委員会の4者から構成される推進委員会を立ち上げ、連携を進めていくための組織や内容についての検討を開始しました。この時点で、両校から県教委及び田原市教委への要望書も提出されました。

その後も、両校においては、担当者間の協議を進めたり、現時点でできる実際の交流活動を進めたりしてきました。

こうして検討した内容と実績について、報告及び協議する会が平成29年1月に愛知県庁で開催され、この会の中で、平成29年度から、両校の連携型中高一貫教育を開始することが正式に承認されました。（資料1）

### 2 連携型中高一貫教育について

中高一貫教育とは、中学校と高等学校の6年間の中で、計画的・継続的な教育課程を展開することにより生徒の個性や創造性を伸ばすことを目的とし、平成11年度から始まった制度です。次の3つの実施形態があります。

- ① 中等教育学校：同一の設置者が1つの6年制の学校として運営する。
- ② 併設型中高一貫教育：同一の設置者が中学校・高等学校を併設する。
- ③ 連携型中高一貫教育：異なる設置者間でも実施可能な形態であり、中学校と高等学校が教育課程の編成や教員・生徒間交流の連携を深める。

愛知県内の公立学校で、連携型中高一貫教育の指定を受けているのは、次の2例です。

- ・北設楽郡の田口高校と設楽・津具・東栄・豊根の4中学校
- ・新城市の新城東高校作手校舎と作手中学校



28教高第1648-2号

平成29年2月8日

各教育事務所・支所長 殿

愛知県教育委員会事務局長

田原地区中高一貫教育の推進について（通知）

愛知県立福江高等学校と田原市立福江中学校において、本年度、授業や部活動等における連携活動を試行的に実施し、成果を上げることができました。

これを踏まえ、平成29年度から、両校において正式に連携型中高一貫教育を実施することとなりましたのでお知らせします。

については、貴管内の市町村教育委員会へ周知してください。

なお、市町村教育委員会に対して、管内の中学校及び特別支援学校へ周知するようお取り計らいください。

担 当 高等学校教育課 教科・定通指導グループ（伊藤）  
義務教育課 教科指導・人権教育グループ（兼子）  
電 話 052-954-6787（高等学校教育課がイマル）  
052-954-6799（義務教育課がイマル）



## 田原地区中高一貫教育について

### 平成28年度の連携（試行）の実施状況



- ・交流授業の試行、授業公開、中高接続研究（総合的な学習の時間）
- ・部活動交流の試行（卓球、バレーボール、バスケットボール）
- ・文化行事交流（文化祭発表資料等の展示）
- ・地域の活動での交流「合同挨拶運動」「防犯運動」「ボランティア活動」

#### 交流の成果

高校生→行動や発言の積極性が増し、リーダーシップを発揮  
中学生→高校生の生活に触れ、自己の将来像を具体化  
教員→授業交流や授業参観による授業改善等、教育力の強化

### 平成29年度からの取組

6年間の交流の中で、確かな学力と豊かな人間性を育成し、  
田原市の発展に貢献できる生徒の育成を目指す。

#### 【交流活動をさらに発展】

- 交流授業→数学、英語の年間を通した交流の実施
- 進路指導→6年間を見通したキャリア教育指導資料の開発
- 部活動交流→運動部に加えて文化部でも交流 など

#### 【田原地区中高一貫教育の特徴】

福江高校観光ビジネスコース（平成30年度設置予定）とあわせた地域振興とまちづくり

- 地域の活動を利用した交流の推進
- 総合的な学習の時間を活用した「郷土学習」による中高接続